

「省エネ診断」と「再エネ提案」を受けて、カーボンニュートラルを先取りしよう！



省エネのネタはないし、再エネの導入なんてどうやってするの……

と、お考えではありませんか？
でも、エネルギー専門家ならば、貴社に最適なアドバイスができますよ！

令和3年度資源エネルギー庁補助事業

省エネ最適化診断



- ・エネルギー使用状況や設備の運転管理状況を調査！
- ・コスト削減につながる省エネ改善策を提案！
- ・再エネ導入をはじめとする脱炭素化支援の提案！

大阪府域の以下に該当する事業所が省エネ最適化診断を受診できます。

・中小企業法に定める中小企業者の事業所 (注1に該当する中小企業者を除く)

(注1) 資本金又は出資金が5億円以上の法人に直接又は間接に100%の株式を保有される中小企業者・小規模企業者
直近過去3年分の各年又は各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中小企業者・小規模企業者

・年間エネルギー使用量が原油換算で100kl以上1,500kl未満(*)の事業所 (注2)

(注2) 100kl未満であっても、低圧電力、高圧電力又は特別高圧電力で受電している場合は受診可

(※電気使用量に換算すると、約583万kWh/年)

省エネ最適化診断の流れ



※申込書はHP (<https://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/opti-shindan.html>) からダウンロード



⑤ 診断結果説明会 (現地調査の約1ヵ月後)



- ü 診断結果や提案内容を報告書としてまとめ、わかりやすく説明
- ü 小規模な改修や使い方の工夫で実践できる省エネを提案 (手法、削減効果)
- ü 設備改修も提案 (費用や削減効果も含めて) ⇒ 補助金申請の際にも役立つ
- ※ 再エネや蓄電、蓄熱等の提案も実施 ⇒ カーボンニュートラルへ前進

診断費用

A 診断	専門家1名で診断するメニュー	9,500円 (税別) 10,450円 (税込)
B 診断 (※)	専門家2名で診断するメニュー (説明会は専門家1名で対応)	15,000円 (税別) 16,500円 (税込)

※ ボイラーや大型空調機等、熱を利用する設備を多数お持ちの事業所や比較的規模の大きな事業所等
(注) 振込手数料は、申込者のご負担となります。

運用改善による省エネを進めたい中小事業者様へのお知らせ

以下の条件を満たす大阪府域の事業所であれば、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所が実施する無料省エネ診断を受診できます。(ただし、受付可能件数に限りがあります。)

・原則として、年間エネルギー使用量が原油換算で30kℓ以上1,500kℓ未満(*)の事業所

(※電気使用量に換算すると、約583万kWh/年)

【申込みの手順】

受付可能件数に限りがあるため、次の手順をお願いします。

- 1 まず最初に、おおさかスマートエネルギーセンターに、電子メール(又は電話)で、受付枠が残っているか、希望の時期に受診可能であるかを問い合わせてください。
- 2 受診可能であれば、申込書(*)を作成し、年間エネルギー使用量が、上記の範囲に含まれていることを確認してから、申込書をおおさかスマートエネルギーセンターに電子メールで送付してください。

※申込書はHP (<https://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/shindan.html>) からダウンロード



運用改善による省エネとは

- ・設備の利用の仕方を変更したり、少額の部品を購入して自前のできる対策を実施したりする方法での省エネの手法です。
- ・代表的な運用改善手法 → 冷暖房の設定温度の変更、コンプレッサーの圧力調整、空調機のフィルターの清掃など

(参考) 運用改善による経費の節減例

- ・西側の窓に遮熱フィルムを貼り付けると(窓面積13.2㎡)、年間234kWhの省エネ、年間0.4万円の経費節減
- ・無人となる夜間・休日に換気扇(104台)を停止すると、年間59,384kWhの省エネ、年間98.1万円の経費節減
- ・ボイラーの燃焼空気比1.6から1.3に下げると、年間ガス1,492㎡の省エネ、年間17.9万円の経費削減
- ・蒸気配管の減圧弁と付属するバルブ・フランジ(6か所)を(ボイラー運転時間: 8時間/日×246日/年)、厚さ30mm程度の保温材で覆うと、年間灯油1,180リットル、年間10.9万円の経費削減

出典: (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所『中小事業者のための省エネのポイント』

【診断結果の提案例】

◎ 設備改善

蛍光灯をLEDに交換する

(1日10時間点灯 243灯)

年間84万円のコスト削減!



年間35,926 kWhの省エネ!
投資回収 4.4年!

◎ 運用改善

コンプレッサ吐出圧力の低減

(0.7MPaから0.6MPaに変更)



投資 0円!

年間1.8万円のコスト削減!

年間1,043 kWhの省エネ!

会社の設備にあわせた、対策をお伝えします



その他の対策事例をしてみる

「省エネのポイント」にて照明、空調、ボイラなど、様々な設備の具体的な省エネ事例を対策効果や写真入りで詳しく解説していますので、ご活用ください。

HP

環境農林水産総合研究所 省エネマニュアル

検索



省エネ・創エネに関するご相談は **おおさかスマートエネルギーセンター** まで



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内
TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259
<https://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマート

検索

